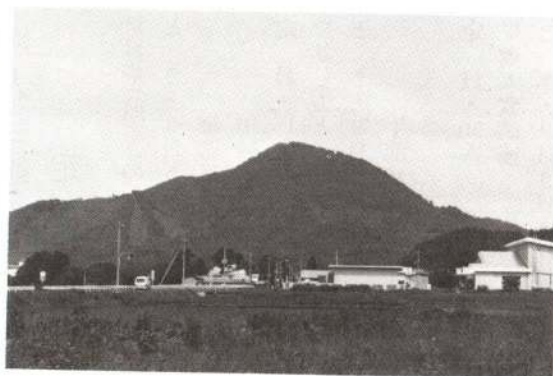


# 大館の歴史散歩

## 三哲山

火内の山々 ④



▶平内付近から見た三哲山

十二所地区は、大館・鹿角兩地域を結び、米代川流域を往來する交通の要衝地にあたる。そのため、中世から軍事的、民治的な境口鎮台としての役目をもっていた。十二所の東、まさに「南部」との境に、古くは蝦夷ヶ森と呼ばれた三哲山（標高三九四メートル）がある。

頂上からは東に鹿角市毛馬内、末広の田園が手にとるように見渡せ、西には十二所城があった元館を眼下に、鞍掛山、靄森、

高森といった山々に囲まれ、東から西へ流れる米代川沿いに開けた十二所の町並みはもろろん、遠く達子森のふもと扇田まで一望することができ。

三哲山の中腹には、寛文十二年（一六七二）に建立された三哲神社がある。武芸・医術・文学に優れ、人々に三哲様と親しまれた下戸前常政を祭っており、三哲はここで常に一人で武芸を修練し、書を読んだと伝えられている。

このことから人々はいつしか蝦夷ヶ森を三哲山と呼ぶようになった。秋田藩境方役人、井口経包は、寛政元年（一七八九）「蝦夷ヶ森見得矣是ヲ俗ニ三哲山と言ウ」と「御境目六郡巡見之時雜記」に記録している。また、三哲山はその地理的重要性から、古くは元慶二年（八七八）の蝦夷討伐から戊辰戦争に至るまで、戦乱の場となったところでもある。特に慶応四年（一八六八）、戊辰戦争における南部軍の秋田進攻の際には、反撃に転じた秋田軍と、三哲神社に番兵所を設け全山を厳しく固めた南部軍と



が、激しい攻防戦を展開した。この戦乱によって十二所の町並みは、大方が焼失したという。現在、三哲山はこうした歴史的事実を忘れたかのように、静かにたたずんでいる。この大らかな姿は「十二所のふるさとの山」と呼ぶにふさわしい。

### 市役所史跡探訪会

## 私の本棚

中央図書館新着図書

### 「森からの警告」

畑正憲、C・W・ニコル対談集  
CBSソニー出版

木と語り、動物と語る  
ことのできる二人の真の  
ナチュラルリストが、日本  
の目に余る自然破壊を憂  
え、怒り、「大好きな日本  
の自然を守る」ため、森  
からの警告を発する。



### 一般書

◇漂流裁判 (笹倉明) ◇アンティーク・ドールは歌わない (栗本薫) ◇老いは怖くない (三浦朱門) ◇ぼくと、ぼくらの夏 (樋口有介) ◇季節のことば (馬場あきこ) ◇帰艦セズ (吉村昭) ◇知っていますか？男の偏差値 (草柳大蔵) ほか

### 児童書

◇わたしエリカ号 (越野民雄) ◇世界の動物園めぐり② (大高成元) ◇探検博物館 全6巻 (あいうえお館) ほか

### 8月のテーマ関連図書コーナー

『ソウルとオリンピック』

### 親子読み聞かせ会

毎週金曜日午後2時30分から

中央図書館の休館日 8月21日、25日

※9月1日から15日まで、本の虫干しの  
ため休館となります。

## 読書感想文

### 募集中!

中央図書館では、市民の皆さんの読書をより豊かで深いものにしていただくとうと、読書感想文を募集しています。ふるってご応募ください。

### 〈応募資格〉

高校生以上の市民

### 〈課題図書〉

①「春燈」

宮尾登美子著 新潮社

②「そうかもしれない」

耕 治人著 講談社

③「長男の出家」

三浦 清宏著 福武書店

④「人は死ねばゴミになる」

伊藤 栄樹著 新潮社

※課題図書のほか自由選択図書でもかまいませんが、未発表のもの

もの一人一編に限りま。

### 〈原稿〉

四角字詰原稿用紙(縦書き)五枚以内とし、ペンで清書してください。また、別の原稿用紙に題名、住所、氏名、生年月日と満年齢、性別、職業または学校名と学年、電話番号、本の題名、編者名または訳者名、発行所名を記入し添付してください。

なお、作品は返却しません。

### 〈締め切り〉

9月30日(金)必着

### 〈賞〉

学生の部、一般の部それぞれの入賞者には、賞状と賞金を贈ります。

### 〈応募先〉

大館市宇谷地町13  
市立中央図書館内

「第19回大館市民読書感想文係」  
☎42-2525・3329